



FT-仕様-第 14004A 号

2017 年 4 月 12 日

片壁のスイッチ・コンセントボックス用防火措置製品

「BOX プレート(片壁用)」

仕様書

古河電気工業株式会社

株式会社古河テクノマテリアル

1. 製品概要

BOX プレート(片壁用)(以下、本製品)は、鋼製スイッチ・コンセントボックス(以下、鋼製ボックス)及び鋼製ボックスに接続された合成樹脂製可とう電線管が防火区画の壁を貫通する部分へ防火措置を行うにあたり、必要な部材をキット化したものです。

2. 防耐火性能と適用範囲

本製品は、建築基準法第 68 条の 26 第 1 項の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 5 第 1 項第七号ハ「防火区画貫通部 1 時間遮炎性能」の規定に適合するものとして、国土交通大臣認定(認定番号: PS060WL-0743)を取得しています。(表 1)

表 1 国土交通大臣認定の適用範囲

項目		仕様
国土交通大臣認定番号		PS060WL-0743
壁	構造	片面強化せっこうボード重張/軽量鉄骨下地間仕切壁 (国土交通省大臣認定耐火構造: FP060NP-007、FP060NP-0046、FP060NP-0049、FP060NP-0075、 FP060NP-0185、FP060NP-0189、FP060NP-0192、FP060NP-0233、 FP060NP-0258、FP060NP-0294)
	厚さ(mm)	42 以上
開口面積(mm)		190×100 以下
占積率(%) (鋼製ボックスの貫通孔の面積に対するケーブル断面積の割合)		43.8 以下
鋼製ボックス	寸法(mm)	228(±2)×117(±2)×54(±2)mm 以下 (4 個用以下)
合成樹脂製可 とう電線管	規格	JIS C 8411
	種類	PF 管、CD 管
	サイズ(mm)	呼び径 22 以下(外径 30.5 以下)
ケーブル	導体断面積 (mm ²) (1 本あたり)	22 以下

3. 標準施工図

本製品の標準施工図(認定取得図)を図 1 に示します。

建築現場での配線方法等によっては標準施工図とは異なる形態になる場合があります。その場合には、防火措置が必要であるか等を含め、対応方法などについて所轄の行政機関にご相談ください。

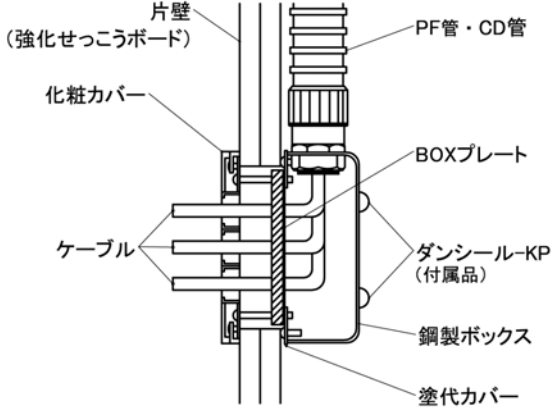
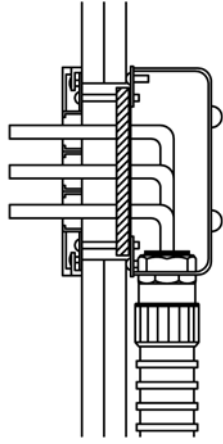
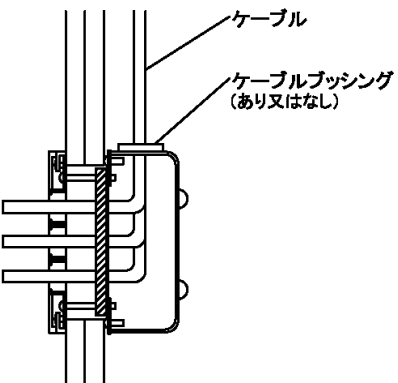
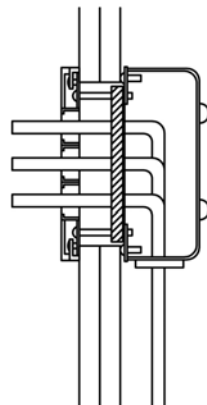
鋼製ボックスの上側に樹脂管等が接続される場合	鋼製ボックスの下側に樹脂管等が接続される場合
	
鋼製ボックスの上側にケーブル等が接続される場合	鋼製ボックスの下側にケーブル等が接続される場合
	

図1 標準施工図

4. 品番及び構成材料

本製品の品番及び 1 袋当たりの構成材料を表 2、各構成材料の仕様を表 3 に示します。

表 2 品番及び 1 袋当たりの構成材料

品番	構成材料				販売単位 (組/袋)
	BOX プレート (枚)	ダンシール-KP (個)	施工済ラベル (枚)	取扱説明書 (枚)	
BPK	10	1 (50g)	10	1	10

表 3 各構成材料の仕様

名称	仕様	
BOX プレート	用途	取付金具に熱膨張材が取付けられており、鋼製ボックスのフレームの固定部に合わせて嵌め込みます。火災時に熱膨張材が膨張して完全にボックスと片壁内部を閉塞する事で火災の延焼を防ぐ役割を担います。
	材質	熔融亜鉛めっき鋼板/熱膨張材
	形状	図 2 参照
ダンシール-KP (耐熱シール材)	用途	ボックス裏面の貫通穴塞ぎに使用します。
	形状	図 3 参照
施工済ラベル	用途	本体製品の施工が完了した段階で、ボックス裏面側に貼付します。本ラベルが添付されている事で、ボックス内部が防火措置済みである事が確認できます。
	形状	図 4 参照

5. 梱包

本製品の梱包仕様を表 4 に示します。

表 4 梱包仕様

品番	小袋梱包			大箱梱包		
	入数 (組／袋)	梱包寸法 (mm)	質量 (kg)	入数 (袋)	梱包寸法 (mm)	質量 (kg)
BPK	10	長さ×幅×厚さ	0.6	10	長さ×幅×高さ	6.0
		250×180×0.08			285×245×110	

6. 注意事項

- ・ 本製品は片壁内部に鋼製ボックスが取付けられた場合の専用工法です。樹脂製ボックスには使用できません。
- ・ 本製品は国土交通大臣認定を取得しています。実際の現場で配線形態が異なる場合には、防火措置が必要な部位であるか等を含め、対応方法等について当該建築物の確認検査機関もしくは所轄の行政機関にご確認していただく必要があります。
- ・ 取扱説明書やカタログ・施工要領書などに記載された認定条件をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
- ・ 国土交通大臣認定を取得した構造と異なる壁の場合は、認定範囲外となります。
- ・ 片壁にボックス開口部を設ける場合は、その開口サイズによってボックスを断熱材で被覆する等の措置が必要となる場合があります。施工前には必ず当該建築物の確認検査機関もしくは所轄の行政機関への確認をお願い致します。
- ・ 施工する耐火壁において、固有の認定条件にてボックス部の被覆等の方法が定められている場合は、その方法に従ってください。
- ・ 本製品は(一財)日本消防設備安全センターの認定品ではありません。住居または共有部分の境壁に使用する場合は消防庁が定める施工の基準に従ってください。
- ・ 合成樹脂製可とう電線管の配管方法とサイズ、通線する電線・ケーブルの組み合わせ等、施工に関しては内線規程に従ってください。
- ・ 取付金具の尖った部分などでの怪我に注意して施工を行ってください。必要な場合は、保護具を使用してください。
- ・ 本製品には、電線管及びケーブルの支持機能はありません。電線管及びケーブルの支持、固定は別途行ってください。
- ・ 本製品は、屋内施工を前提としております。屋外またはそれに準じた環境下でご使用の場合は、弊社までお問い合わせください。

7. その他

本仕様書記載の内容は、製品改良等のため、お断りなく変更する場合がありますのでご了承ください。

以 上

